

平成28年度第1回和泉市市民活動支援制度判定会

次 第

平成28年4月14日(木) 午後1時00分から
和泉市コミュニティセンター1階 中集会室

1. はじめに

会長あいさつ

2. 申請団体の事業内容変更申請にかかる審査

(1) 事務局説明

資料-1

(2) 書類審査

資料-2

(3) 判定結果

資料-3

3. その他・事務連絡

(1) 平成28年度のスケジュールについて

資料-4

(2) 意見交換会について

今後の判定会開催予定

- 第2回判定会 平成28年8月中旬(日時・場所は未定)
- 第3回判定会 平成28年11月中旬(日時・場所は未定)
- 第4回判定会 平成29年1月中旬(日時・場所は未定)
- 第5回判定会 平成29年3月下旬(日時・場所は未定)

平成28年度和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業(愛称「ちよいず」)団体への交付予定額一覧 【資料-1】

※【1団体選択した人の数×591円】+【2団体選択した人の数×295円】+【3団体選択した人の数×197円】=【届出総額】です。

番号	団体名	事業名	事業費総額 (円)	対象経費 (円)	支援希望額 (円)	1団体選 択した人 の数(人)	2団体選 択した人 の数(人)	3団体選 択した人 の数(人)	市民からの 届出総額 (円)	交付予定額 (円)
1	あおばお助け隊	あおばお助け隊	340,000	260,000	100,000	53	273	559	221,981	100,000
2	ミータスコア・グルー プ未来	宮崎剛の「第九」ファミ リコンサート2016	1,442,000	1,382,000	500,000	309	95	195	249,059	249,059
3	のぞみ野街づくり推 進委員会	第12回のぞみ野夏まつ り	2,500,000	1,890,000	800,000	1,063	179	359	751,761	751,761
4	和泉だんじり大連合 青年部	和泉だんじり祭り継承事 業	1,773,000	1,603,000	800,000	1,223	281	591	922,115	800,000
5	緑ヶ丘世代間交流 実行委員会	緑ヶ丘夏まつり	1,300,000	1,100,000	500,000	640	166	274	481,188	481,188
6	松尾連合地車連絡 協議会	松尾連合地車祭継承事 業	1,478,310	1,408,310	704,155	410	101	293	329,826	329,826
7	総合型地域スポーツ クラブ大阪和泉光俱 楽部	光明台地区を中心とした 子どもと中高年齢者の身 体づくり事業	377,100	377,100	160,000	131	27	167	118,285	118,285
8	和泉市少年少女合 唱団	和泉市少年少女合唱団	428,000	428,000	120,000	78	25	197	92,282	92,282
9	一般社団法人 和泉 青年会議所	第5回わんぱく相撲和泉 場所	1,000,000	1,000,000	500,000	424	48	128	289,960	289,960
10	青葉はつが野世代 間交流推進委員会	第35回青葉台夏まつり	2,240,000	1,790,000	800,000	1,213	289	466	893,940	800,000
11	和泉・ねころじの会	地域猫の活動	1,950,000	1,950,000	800,000	836	199	742	698,955	698,955
	NPO法人いずみ太 鼓	災害復興応援チャリ ティーイベント いずみの国弥生まつり	1,397,600	1,397,600	698,800	811	145	334	587,874	587,874
13	信太連合	信太連合(聖大祭・地車 祭の安全対策、PR活動、 清掃)	3,500,000	1,720,000	800,000	1,549	149	270	1,012,604	800,000
14	いずみ子ども文楽の 会	いずみ子ども文楽	653,200	653,200	320,000	214	111	364	230,927	230,927
15	いずみこどもAID	不登校のこどもの居場所	818,762	530,062	265,000	206	158	948	355,112	265,000
16	和泉の国ジャズスト リート実行委員会	「和泉の国ジャズストリー ト2016」	4,130,000	3,980,000	800,000	323	200	652	378,337	378,337
17	国府校区納涼大会 実行委員会	国府校区納涼大会	2,210,000	1,210,000	600,000	510	201	365	432,610	432,610
18	NPO法人音楽サ ポートネット音結	夢コンサート	274,500	246,500	123,000	116	36	86	96,118	96,118

19	三林柔道育成会	武道必修化による柔道ふれあい体験事業	646,970	646,970	323,485	814	30	135	516,519	323,485
20	泉州信太山盆踊り保存会	伝承文化「泉州信太山盆踊り」保存・普及・交流事業	1,000,000	1,000,000	500,000	996	81	227	657,250	500,000
21	四季の味覚祭実行委員会	四季の味覚祭～地産地消による地域活性化イベント	470,000	470,000	235,000	208	37	114	156,301	156,301
22	和泉市ディスコン協会	第9回和泉市地域交流ディスコン大会	62,000	62,000	30,000	72	33	43	60,758	30,000
23	月の明かりコンサート実行委員会	月の明かりコンサート	246,000	246,000	123,000	3	20	119	31,116	31,116
24	内田町ボランティア会の会	蛍の放流・鑑賞会	402,600	402,600	201,300	93	143	713	237,609	201,300
25	レインボーシード	ほほえみフェスタ・ほほえみ座談会・シブリングキッズ会	323,000	233,000	116,500	54	47	259	96,802	96,802
26	和泉市音楽家連盟「音の和」	和泉市音楽家連盟「音の和」9thコンサート とおき！名曲コンサート	739,000	515,000	257,500	151	47	179	138,369	138,369
27	はつが野街づくり推進委員会	はつが野祭り	2,000,000	1,650,000	800,000	781	89	231	533,333	533,333
28	パソコン会	障がい者のためのパソコン教室	40,000	40,000	20,000	34	29	232	74,353	20,000
29	伯太フェスタ実行委員会	伯太ふれあいフェスタ2016	600,000	568,000	200,000	312	33	119	217,570	200,000
30	ガールスカウト大阪府第28団	野外クッキング&防災	100,000	100,000	50,000	174	28	110	132,764	50,000
31	特定非営利活動法人こどもNPOセンターいずみっ子	おもしろ体験型市場「こども市」	169,400	159,400	79,700	162	61	281	169,094	79,700
32	特定非営利活動法人いずみの国の自然館クラブ	自然観察・自然史科学の普及・自然史資料の収集整理・研究出版・環境教育・自然館の設立運営事業	300,000	300,000	150,000	140	36	240	140,640	140,640
33	コーラスグループぶどうの木	東日本大震災支援ボランティア体験プログラム&報告会	697,500	600,000	300,000	165	13	94	119,868	119,868
合計			35,608,942	29,918,742	12,777,440	14,268	3,410	10,086	11,425,280	10,123,096

※変更申請あり

団体番号7 総合型地域スポーツクラブ 大阪和泉光倶楽部

収入の部

項目	事業費総額	変更後の事業費総額	
支援金	160,000	118,285	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	162,000 20,000 35,100	162,000 20,000 35,100	年会収入7,000円×14(子ども) 8,000円×8(大人) 特別メニュー参加収入 1000円×20 保険代1,450円×14(子ども) 1,850円×8(大人)
自主財源	0	0	
合計	377,100	335,385	

支出の部

項目	事業費総額	変更後の事業費総額	内 訳
報償費	72,000 70,000	120,000 50,000	A指導者謝礼 3,000円×24回 ※変更後は40回 B指導者謝礼 1,000円×70回 ※変更後は50回
旅費	70,000	21,000	A・B指導者交通費 2,000円×30回 ※変更後は1,000円×10回、ガンリン代
食料費	80,000	66,000	指導者用ドリンク 100円×100本 指導者補食費 1,000円×70回 他 ※変更後は800円×70回
使用料	3,000	3,000	施設使用料
消耗品費	27,100	20,385	ホイススル電池、用紙等事務用品、スポンジボール 3600円×5
役務費	55,000	55,000	1,850円×指導者・会員16名/1,450円×14名保険代 イベント保険費、保険振込手数料他
合 計	377,100	335,385	
対象経費	377,100	335,385	

団体番号14 子ども文楽

収入の部

項目	事業費総額	変更後の事業費総額	
支援金	320,000	230,927	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	0	0	
自主財源	333,200	231,073	寄付金、後援会援助金
合計	653,200	462,000	

支出の部

項目	事業費総額	変更後の事業費総額	内 訳
報償費	400,000	220,000	20,000×22回(指導者謝礼) ※変更後は10,000×22回(指導者謝礼)
旅費	31,200	0	1,560円×20回(指導者往復旅費) ※変更後はなし
消耗品費	22,000	42,000	三味線糸、プリンターインク他
委託費	200,000	200,000	三味線の修理修繕
合 計	653,200	462,000	
対象経費	653,200	462,000	

団体番号27 はつが野街づくり推進委員会

収入の部

項目	事業費総額	変更後の事業費総額	
支援金	800,000	533,333	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	400,000	400,000	各ゲームブースからの売上金
自主財源	300,000	240,000	各自治会支出金
協賛金	500,000	500,000	近隣の商店、企業、医療施設等
合計	2,000,000	1,673,333	

支出の部

項目	事業費総額	変更後の事業費総額	内 訳
委託料	250,000	220,000	舞台音響設備費
報償費	290,000	55,000	演目出演者支払
消耗品費	550,000	520,000	各ブースゲーム材料代、ネームホルダー等
印刷・製本費	80,000	65,000	開催案内、パンフレット等の印刷
賃借料	470,000	420,000	レンタカー、テント、机等
役務費	10,000	52,000	通信費、運送費
食料費	0	25,000	スタッフ飲料水費
食料費(対象外)	150,000	130,000	スタッフ弁当代(300人)
抽選会商品代(対象外)	150,000	170,000	家庭電器製品等
その他(対象外)	50,000	16,333	役員会資料印刷費等
合計	2,000,000	1,673,333	
対象経費	1,650,000	1,357,000	

様式第7号（第12条関係）

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業内容変更申請書

平成28年4月7日

和泉市長 あて

	総合型地域スポーツクラブ
団体名	大阪和泉光倶楽部
代表者名	梅 林 薫
所在地	和泉市
電 話	

交付申請内容について、下記のとおり変更の承認を受けたいので申請します。

記

1. 団体番号 7
2. 事業の名称 光明台地区を中心とした子どもと中高年齢者の身体づくり事業
3. 変更の理由 支援金交付額決定に伴い、年間予算の減額見直しを行ったため
4. 当初の事業概要 光明台地区を中心とした子ども（小学生）を対象に身体づくりのための体操やスポーツを中心に行い、中高年齢者に対しても日頃の運動不足解消や仲間づくりなどの地域活性化に寄与する
5. 変更後の事業概要 支援金交付額決定に伴い、支出を再検討した削減予算に変更するが事業計画は変更せずに遂行することとする。
6. 当初の事業費総額 377,100 円（うち、対象経費 377,100 円）
 変更後の事業費総額 335,385 円（うち、対象経費 335,385 円）
7. 当初の交付希望額 160,000 円
 変更後の交付希望額 118,285 円
8. 添付書類
 - (1) 事業計画書（様式第3号）
 - (2) 収支予算書（様式第4号）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

申込事業の名称	光明台地区を中心とした子どもと中高年齢者の身体づくり事業	
事業の必要性 *別紙添付可	（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 最近の生活習慣の変容による運動不足気味な子どもたちに運動やスポーツを奨励することによって、元気な子どもをアピールしていきながら、中高年や家族のスポーツ増進と健康を含めて地域の活性化に寄与する （申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果）団体・参加者・地域全体のメリット等 小学生や中高年齢者を対象として、身体づくりのための運動やスポーツ(ストレッチ等)を行い、体力の向上または維持に寄与するとともにスポーツを通じて仲間づくりなどの社会性の向上に寄与する	
事業内容 *別紙添付可	（主な対象者） 光明台中学校区在住の方々を中心とした和泉市市民 参加予定者数 30人 （事業実施期間） 平成28年4月～平成29年3月（基本活動日：毎週土曜日・日曜日） （事業実施場所） 光明台北・南小学校及び光明台中学校のグラウンド、体育館 （問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか） 平成17年度よりの継続事業であるが、現在に至るまで問題となる事象や事故は発生していない。これは全員参加(会員・保護者・スタッフ)で、開始時と終了時にミーティングを行い、意思疎通を積極的に図っている結果と考えている しかしながら万が一、問題等が発生した場合は、クラブ全員を対象に会議を開催し、対応と対策の協議し是正を図る	
事業スケジュール	時（月） 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月	内容 年間を通じて、ショートテニスやトータルスポーツ教室および中高年齢者対象健康エクササイズ教室を毎月定期的で開催する。 またイベントを企画し、特別メニューの教室も開催する。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称：光明台地区を中心とした子どもと中高年齢者の身体づくり事業

1. 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	積算根拠
支援金	118,285 円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	162,000 円	年会費¥7,000×14(子ども)¥8,000×8(大人)
	20,000 円	特別メニュー参加収入 ¥1,000×20
	35,100 円	保険代¥1,450×14(子ども)¥1,850×8(大人)
自主財源	0 円	
合 計	335,385 円	

2. 【支 出】

(単位：円)

費 目	金 額	積算根拠(数量、単価等)
報償費(謝金)	120,000 円	A 指導者謝礼 3,000 円×40 回
報償費(謝金)	50,000 円	B 指導者謝礼 1,000 円×50 回
旅費	21,000 円	A・B 指導者交通費 1,000 円×10 回、ガソリン代
食料費	66,000 円	指導者用ドリンク 100 円×100 本 指導者補食費 800 円×70 回 他
使用料	3,000 円	施設使用料
消耗品費	20,385 円	ホィッスル電池、用紙等事務用品他 スポンジボール 3,600×5 ダース
役務費	55,000 円	1,850 円×指導者・会員 16 名/1,450 円×14 名保 険代、イベント保険費、保険振込手数料他
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合 計	335,385 円	
対象経費	335,385 円	

※費目は、別表(第9条関係)に記載されているとおりに記載してください。

※備品費(対象経費)には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい ・ いいえ)

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

予算を再検討し、さらに支出削減に努める。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

平成27年10月19日

和泉市長 あて

団体名 総合型地域スポーツクラブ
大阪和泉光倶楽部

代表者名 梅 林 薫 印

所在地 和泉市

電 話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 光明台地区を中心とした子どもと中高年齢者の身体づくり事業
2. 事業の概要 光明台地区を中心として、子ども(小学生)を対象に身体づくりのための運動やスポーツを中心に行い、中高年齢者に対しても日頃の運動不足解消や仲間づくりなどの地域活性化に寄与する。
3. 事業費総額 377,100 円
(うち、対象経費 377,100 円)
4. 交付希望額 160,000 円
5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい ・ いいえ)
6. 添付書類
 - (1) 団体概要調書（様式第2号）
 - (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
 - (3) 事業計画書（様式第3号）
 - (4) 収支予算書（様式第4号）
 - (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称：光明台地区を中心とした子どもと中高年齢者の身体づくり事業

1. 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	積算根拠
支援金	160,000 円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	162,000 円	年会費¥7,000×14(子ども)¥8,000×8(大人)
	20,000 円	特別メニュー参加収入 ¥1,000×20
	35,100 円	保険代¥1,450×14(子ども)¥1,850×8(大人)
自主財源	0 円	
合 計	377,100 円	

2. 【支 出】

(単位：円)

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費（謝金）	72,000 円	A 指導者謝礼 3,000 円×24 回
報償費（謝金）	70,000 円	B 指導者謝礼 1,000 円×70 回
旅費	70,000 円	A・B 指導者交通費 2,000 円×30 回、ガソリン代
食料費	80,000 円	指導者用ドリンク 100 円×100 本 指導者補食費 1,000 円×70 回 他
使用料	3,000 円	施設使用料
消耗品費	27,100 円	ホイスル電池、用紙等事務用品、スポンジボール 3,600×5 ダースグリップ補修テープ 1,000×5 本
役務費	55,000 円	1,850 円×指導者・会員 16 名/1,450 円×14 名保 険代、イベント保険費、保険振込手数料他
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合 計	377,100 円	
対象経費	377,100 円	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい ・ いいえ)

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・ 申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

予算を再検討し、さらに支出削減に努める。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業内容変更申請書

28年4月11日

和泉市長様

団体名 いずみ子ども文楽の会

代表者名 藤原 準 印

所在地 和泉市

電 話

交付申請内容について、下記のとおり変更の承認を受けたいので申請します。

記

1. 団体番号 14
2. 事業の名称 いずみ子ども文楽
3. 変更の理由 子どもの組織編成について計画予定が変更されたため
4. 当初の事業概要
伝統文化芸能（人形浄瑠璃文楽）の習得と伝承保存
子ども文楽の稽古及び成果発表
和泉市等における文楽の情報発信
5. 変更後の事業概要
伝統文化芸能（人形浄瑠璃文楽）の習得と伝承保存
文楽の稽古のための教室開催と発表会の実施
6. 当初の事業総額 653,200円（うち、対象経費653,200円）
変更後の事業費総額 462,000円（うち、対象経費462,000円）
7. 当初の交付希望額 320,000円
変更後の交付希望額 230,927円
8. 添付書類
(1) 事業計画書（様式第3号）
(2) 収支予算書（様式第4号）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

申込事業の名称	いずみ子ども文楽
事業の必要性 * 別紙添付可	（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 人形浄瑠璃は大阪が誇るべき古典芸能であるにもかかわらず。大人にとっても理解が難しくとっつきにくいという側面が大きい。ところが頭や心が柔軟な子どもたちは、文楽を演じる楽しさや深さを知る可能性に溢れている。子供たちの姿が文楽に無関心な大人の心に警鐘を鳴らし大衆芸能である人形浄瑠璃の面白さを呼び起こしてくれる。また子供たち自身にとっても、和泉から世界に飛びだし活動するいわゆる国際社会を生き抜く人間として、体験的に身につけた日本の伝統文化の素養が大きな力になると信じている。 （申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果） 本会の事業で取り組まなければならないことは2点に絞られる。第一は参加する子どもたちに本物の人形浄瑠璃に取り組ませ、子どもたちなりの表現力で演技ができるように稽古を積ませること。第二は子どもが演じる人形浄瑠璃を多くの人に見ていただく機会を作り、その楽しさや面白さを伝えていくことである。 子どもたちの一所懸命の演技に、一人でも多くの市民の心が揺さぶられ文楽を見直すきっかけになればと期待している。
事業内容 * 別紙添付可	（主な対象者）事業実施の主体は和泉市立北池田中学校区内の小中学生と卒業生とその保護者・地域住民で、成果発表会への参加者は不特定多数の市民の方々。練習教室事業への参加予定者数は15名 （事業実施期間）平成28年7月～29年3月 （事業実施場所）和泉市立いぶき野小学校、市内及び隣接市の老人施設、国立文楽劇場ほか （問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか）人形浄瑠璃に関する確かな技術や知識を身につけた子供の育成がまず必要である。そのためにプロの技芸員を指導者に迎え、献身的で熱心な指導を受けている。次に地域の住民をはじめ多くの市民に活動を周知し公演をご覧いただくことが必要である。そのために保護者等による後援会組織の活動に取り組み、種々の機会をとらえて子ども文楽の可愛さと真剣さを伝えていきたい。

事業スケジュール	時期 (月)	内容
	通年	文楽の三業のパート別の稽古の実施。(技芸員の予定との関係で実施は不定期。夏季休業期間を中心に、年間でのべ20回程度)
	5月	いずみ子ども文楽の会事務局会議を開催、会の組織編成をする。
	6月	28年度の活動を構成する子どもたちを三業のグループに編成し稽古の計画を立てる。
	7月～ 8月	特に、学校の夏季休業中に集中して練習をする。
	11月～ 12月 1月	要請に応じて和泉市や近隣市の高齢者養護施設などを訪問し文楽を演じる。 一年間の練習の成果を発表する(和泉市立いぶき野小学校体育館) その他臨時的な公演要請に応じることが可能

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称：いずみ子ども文楽

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	230,927 円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	0 円	
自主財源	231,073 円	寄付金、後援会援助金
合 計	462,000 円	

2. 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	220,000 円	10,000×22回（指導者謝礼）
消耗品費	42,000 円	三味線糸、ﾌﾟﾘﾝﾀｰｲﾝｸ他
委託費	200,000 円	三味線（皮の張替え10丁分、一丁2万円）
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合 計	462,000 円	
対象経費	462,000 円	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

（ はい ・ いいえ ）

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

本会の活動を支援して下さる地域住民、市民、教職員・保護者からなる
 後援会組織のバックアップが望める。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

27年10月26日

和泉市長 あて

団体名 いずみ子ども文楽の会

代表者名 藤原 準 印

所在地 和泉市

電 話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 いずみ子ども文楽
2. 事業の概要 伝統文化芸能（人形浄瑠璃文楽）の習得と伝承保存
子ども文楽の稽古及び成果発表
和泉市等における文楽の情報発信と
3. 事業費総額 653,200円
(うち、対象経費 653,200円)
4. 交付希望額 320,000円
5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(☒ はい ・ いいえ)
6. 添付書類
(1) 団体概要調書（様式第2号）
(2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
(3) 事業計画書（様式第3号）
(4) 収支予算書（様式第4号）
(5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

申込事業の名称	いずみ子ども文楽
事業の必要性 * 別紙添付可	（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 人形浄瑠璃は大阪が誇るべき古典芸能であるにもかかわらず、大人にとっても理解が難しくとっつきにくいという側面が大きい。ところが頭や心が柔軟な子どもたちは、文楽を演じる楽しさや深さを知る可能性に溢れている。子供たちの姿が文楽に無関心な大人の心に警鐘を鳴らし大衆芸能である人形浄瑠璃の面白さを呼び起こしてくれる。また子供たち自身にとっても、和泉から世界に飛びだし活動するいわゆる国際社会を生き抜く人間として、体験的に身につけた日本の伝統文化の素養が大きな力になると信じている。 （申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果）団体・参加者・地域全体のメリット等 本会の事業で取り組まなければならないことは2点に絞られる。第一は参加する子どもたちに本物の人形浄瑠璃に取り組ませ、子どもたちなりの表現力で演技ができるように稽古を積ませること。第二は子どもが演じる人形浄瑠璃を多くの人に見ていただく機会を作り、その楽しさや面白さを伝えていくことである。 子どもたちの一所懸命の演技に、一人でも多くの市民の心が揺さぶられ文楽を見直すきっかけになればと期待している。
事業内容 * 別紙添付可	（主な対象者）事業実施の主体は和泉市立北池田中学校区内の小中学生と卒業生とその保護者・地域住民及び教職員で、公演参加者は不特定多数の市民の方々。 参加予定者数は30名 （事業実施期間）平成28年4月～29年3月 （事業実施場所）和泉市立いぶき野小学校、市内及び隣接市の老人施設、国立文楽劇場ほか （問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか）人形浄瑠璃に関する確かな技術や知識を身につけた子供の育成がまず必要である。そのためにプロの技芸員を指導者に迎え、献身的で熱心な指導を受けている。次に地域の住民をはじめ多くの市民に活動を周知し公演をご覧いただくことが必要である。そのために保護者教職員による後援会組織の活動を充実させ、種々の機会をとらえて子ども文楽の可愛さと真剣さを伝えていきたい。

事業スケジュール	時期 (月) 通年	内容 文楽の三業(義太夫、三味線、人形遣い)のパート別の稽古の実施。(技芸員の予定との関係で実施は不定期。年間でのべ30回程度)
	4, 5月	いずみ子ども文楽の会事務局会議を数回開催、会の組織編成をする。
	6月	28年度の活動を構成する子どもたちを三業のグループに編成し稽古の計画を立てる。
	7月	いずみ子ども文楽の会及び後援会の総会開催
	11月～ 12月	和泉市や近隣市の高齢者養護施設などを訪問し文楽を演じる。
	1月	いずみ子ども文楽の会及び後援会の第2回総会の開催
	3月	定期公演「いずみ子ども文楽2017」の実施(和泉市立いぶき野小学校体育館)
	不定期に	その他臨時的な公演要請に応じることが可能

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称：いずみ子ども文楽

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	320,000 円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	0 円	
自主財源	333,200 円	寄付金、後援会援助金
合 計	653,200 円	

2. 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	400,000 円	20,000×20 回（指導者謝礼）
旅費	31,200 円	1,560 円×20 回（指導者往復旅費）
消耗品費	22,000 円	三味線系、プリンター等々他
委託費	200,000 円	三味線、人形等の修理修繕
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合 計	653,200 円	
対象経費	653,200 円	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

（ はい ・ いいえ ）

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

本会の活動を支援して下さる地域住民、市民、教職員・保護者からなる
後援会組織のバックアップが望める。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業内容変更申請書

平成28年4月12日

和泉市長 あて

団体名 はつが野街づくり推進委員会
代表者名 田 畑 道 夫
所在地 和泉市はつが野
電 話

交付申請内容について、下記のとおり変更の承認を受けたいので申請します。

記

- 1 団体番号 27
- 2 事業の名称 はつが野祭り
- 3 変更の理由 ちよいず事業支援金が目標額に達しなかったため規模の縮小を図るもの。
- 4 当初の事業概要 本年は、例年よりも自治会ブース模擬店のバージョンアップを図ったり、アトラクションも内容の充実を図る等を予定していたもの。
- 5 変更後の事業概要 自治会模擬店は例年並みの内容規模とし、祭りのアトラクションは、昨年同様地域内又は近隣の団体によるダンス、音楽演奏等とするもの。
- 6 当初の事業費総額 2,000,000 円（うち、対象経費 1,650,000 円）
変更後の事業費総額 1,673,333 円（うち、対象経費 1,357,000 円）
- 7 当初の交付希望額 800,000 円
変更後の交付希望額 533,333 円
- 8 添付書類
 - (1) 事業計画書（様式第3号）
 - (2) 収支予算書（様式第4号）

以上

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

申込事業の名称	はつが野祭り	
事業の必要性	（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 別紙1 のとおり （申し込み事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果） 別紙1 のとおり	
事業内容	（主な対象者） 別紙2 のとおり （事業実施期間） 別紙2 のとおり （事業実施場所） 別紙2 のとおり （問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか） 別紙2 のとおり	
事業スケジュール	時期（月）	内 容
	5月	イベント開催のテーマ、日時、場所、全体のスケジュールにつき協議
	6月	演目、出演候補の選定、各ブロックブースの出し物につき協議
	7月	舞台と音響設備、雨天の場合の対応、各ブースの費用、全体の収支につき検討
	8月	各ブロックブース計画書の提出、演目出演者の時間割決定、会場レイアウト、パンフレット作成につき協議、作文募集と題名を決定
	9月	事前準備と進行、作業分担につき協議
	10月	事前準備と進行の最終確認、パンフレットの作成配布、地域住民への案内
	11月	イベント「はつが野祭り」実施

○ 事業の必要性

1 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等

はつが野地区は、URが10数年前から開発した歴史の浅い住宅街であり、現在も新しい住宅がどんどん建っており、人口も増加している。移住して来るほとんどの方は、若くて小さな子供がいる家庭が多い。

したがって、親は、職場の同僚との交際が中心となり、近隣での交際範囲は狭く、浅く、遠慮がちで、希薄なものとなっており、地域住民としての連帯感が非常に薄い。

子どもは、近くの限られたごく少数の者としてしか遊ばない。多数の友達と遊ぶ機会がないので、他人に対する思いやりの心、譲り合いの心、助け合いの心、連帯感等が育たない。

また、世代間においても、隣の子どもの顔、近所のおっちゃん、おばちゃんの顔すら分からず、言葉をかけ合うことはほとんどないのが現状である。

2 申し込み事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果

このような状況下にあって、「はつが野祭り」を実施することにより、親同士が同地域住民として、もっと近隣者と親睦を図り親交を深めて、お互いに、困ったときには助け合い、喜びも悲しみも共に分かち合える連帯感の強い活気ある街をつくりたい。

また、子どもたちにとって「はつが野祭り」は、一緒にゲーム等をやることにより、友達を増やし仲良く楽しく遊べる場であり、仲間を愛し、地域を愛し、情操豊かな心を育む場である。やがて子供が成長した暁には、はつが野が自分の「ふるさと」として、いつまでも心に残る良い思い出づくりをして貰いたい。

さらに、世代間においても、子どもたちが安全・健全な環境の中で、すくすくと育つように、大人と子供の交流を図り、地域の子どもは地域で育てるという連帯感を醸成したい。

○ 事業内容

1 主な対象者

- 子ども（幼稚園・保育園児、小学生、中学生、高校生）
- 参加予定者数 3,000 人（子ども1,500人 大人1,500人）

2 事業実施期間

平成28年11月 6日（日）

3 事業実施場所

青葉はつが野小学校 グラウンド（雨天の場合は体育館）

4 どのような方法で、どのような事業を実施するのか

（1） 地域周辺の学校、団体、サークル等によるアトラクション

- ・ 中学校生徒プラスバンド ・ 幼稚園児ちびっこ鼓笛隊
- ・ よさこいソーラン ・ こどもジャズダンス ・ いずみ太鼓 等

（2） 自治会員によるゲームブース

- ・ 金魚すくい ・ ちびっこかけっこ ・ ミニグランドゴルフ
- ・ あめちゃんすくい ・ スピードガン ・ 囲碁将棋 等

（3） 地域内の飲食業者による飲食ブース（原価販売）

- ・ うどん ・ やきそば ・ おにぎり ・ パン 等

収 支 予 算 書

事業の名称 : はつが野祭り

1 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	533,333	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	400,000	各ゲームブースからの売上金（11ブース）
自主財源	240,000	各自治会支出金（はつが野、3丁目、松風台）
協賛金	500,000	近隣の 商店、企業、医療施設 等
合計	1,673,333	

2 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
委託料	220,000	舞台音響設備費
報償費	55,000	演目出演者支払
消耗品費	520,000	各ゲームブース材料代、ネームホルダー等
印刷・製本費	65,000	開催案内、パンフレット等の印刷
賃借料	420,000	レンタカー、テント、机等
役務費	52,000	通信費、運送費
食料費	25,000	スタッフ飲料水費
食料費（対象外）	130,000	スタッフ弁当代（300人）
抽選会商品代（対象外）	170,000	家庭電気製品等
その他（対象外）	16,333	役員会資料印刷費等
合計	1,673,333	
対象経費	1,357,000	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載して下さい。

3 その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

（ はい ・ いいえ ）

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

【 規模の縮小により経費の削減を図ります。 】

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

平成27年10月29日

和泉市長様

団体名 はつが野街づくり推進委員会
代表者名 委員長 田畑 道夫
所在地 和泉市はつが野
電話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

- 1 事業の名称 はつが野祭り
- 2 事業の概要 私たちの子どものために「みんなでいっしょにふるさと「はつが野」の思い出づくりをしましょう。」をテーマにして、祭りを通じてはつが野地域住民が親子ともども近隣、友達とのコミュニケーションおよび親睦を図り、心の通えるコミュニティをつくるため、アトラクション、ゲームブース、飲食ブース等を盛り込んだ、子供たちが楽しい思い出となる祭りを実施するもの。
- 3 事業費総額 2,000,000 円
(うち、対象経費 1,650,000 円)
- 4 交付希望額 800,000 円
- 5 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい ・ いいえ)
- 6 添付書類
 - (1) 団体概要調書（様式第2号）
 - (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
 - (3) 事業計画書（様式第3号）
 - (4) 収支予算書（様式第4号）
 - (5) その他市長が必要と認める書類

以上

事業計画書

申込事業の名称	はつが野祭り	
事業の必要性	（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 別紙1 のとおり （申し込み事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果） 別紙1 のとおり	
事業内容	（主な対象者） 別紙2 のとおり （事業実施期間） 別紙2 のとおり （事業実施場所） 別紙2 のとおり （問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか） 別紙2 のとおり	
事業スケジュール	時期（月）	内 容
	5月	イベント開催のテーマ、日時、場所、全体のスケジュールにつき協議
	6月	演目、出演候補の選定、各ブロックブースの出し物につき協議
	7月	舞台と音響設備、雨天の場合の対応、各ブースの費用、全体の収支につき検討
	8月	各ブロックブース計画書の提出、演目出演者の時間割決定、会場レイアウト、パンフレット作成につき協議、作文募集と題名を決定
	9月	事前準備と進行、作業分担につき協議
	10月	事前準備と進行の最終確認、パンフレットの作成配布、地域住民への案内
	11月	イベント「はつが野祭り」実施

○ 事業の必要性

1 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等

はつが野地区は、URが10数年前から開発した歴史の浅い住宅街であり、現在も新しい住宅がどんどん建っており、人口も増加している。移住して来るほとんどの方は、若くて小さな子供がいる家庭が多い。

したがって、親は、職場の同僚との交際が中心となり、近隣での交際範囲は狭く、浅く、遠慮がちで、希薄なものとなっており、地域住民としての連帯感が非常に薄い。

子どもは、近くの限られたごく少数の者とししか遊ばない。多数の友達と遊ぶ機会がないので、他人に対する思いやりの心、譲り合いの心、助け合いの心、連帯感等が育たない。

また、世代間においても、隣の子どもの顔、近所のおっちゃん、おばちゃんの顔すら分からず、言葉をかけ合うことはほとんどないのが現状である。

2 申し込み事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 団体・参加者・地域全体のメリット等

このような状況下にあって、「はつが野祭り」を実施することにより、親同士が同地域住民として、もっと近隣者と親睦を図り親交を深めて、お互いに、困ったときには助け合い、喜びも悲しみも共に分かち合える連帯感の強い活気ある街をつくりたい。

また、子どもたちにとって「はつが野祭り」は、一緒にゲーム等をやることにより、友達を増やし仲良く楽しく遊べる場であり、仲間を愛し、地域を愛し、情操豊かな心を育む場である。やがて子供が成長した暁には、はつが野が自分の「ふるさと」として、いつまでも心に残る良い思い出づくりをして貰いたい。

さらに、世代間においても、子どもたちが安全・健全な環境の中で、すくすくと育つように、大人と子供の交流を図り、地域の子どもは地域で育てるという連帯感を醸成したい。

○ 事業内容

1 主な対象者

- 子ども（幼稚園・保育園児、小学生、中学生、高校生）
- 参加予定者数 3,000 人（子ども1,500人 大人1,500人）

2 事業実施期間

平成28年11月 6日（日）

3 事業実施場所

青葉はつが野小学校 グラウンド（雨天の場合は体育館）

4 どのような方法で、どのような事業を実施するのか

（1） 地域周辺の学校、団体、サークル等によるアトラクション

- ・ 中学校生徒プラスバンド
- ・ 幼稚園児ちびっこ鼓笛隊
- ・ よさこいソーラン
- ・ こどもジャズダンス
- ・ いずみ太鼓 等

（2） 自治会員によるゲームブース

- ・ 金魚すくい
- ・ ちびっこかけっこ
- ・ ミニグランドゴルフ
- ・ あめちゃんすくい
- ・ スピードガン
- ・ 囲碁将棋 等

（3） 地域内の飲食業者による飲食ブース（原価販売）

- ・ うどん
- ・ やきそば
- ・ おにぎり
- ・ パン 等

収 支 予 算 書

事業の名称 : はつが野祭り

1 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	800,000	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	400,000	各ゲームブースからの売上金（11ブース）
自主財源	300,000	各自治会支出金（はつが野、3丁目、松風台）
協賛金	500,000	近隣の 商店、企業、医療施設 等
合計	2,000,000	

2 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
委託料	250,000	舞台音響設備費
報償費	290,000	演目出演者支払 10人
消耗品費	550,000	各ゲームブース材料代、ネームホルダー等
印刷・製本費	80,000	開催案内、パンフレット等の印刷
賃借料	470,000	レンタカー、テント、机等
役務費	10,000	通信費
食料費（対象外）	150,000	スタッフ弁当代（300人）
抽選会商品代（対象外）	150,000	家庭電気製品等
その他（対象外）	50,000	役員会資料印刷費等
合計	2,000,000	
対象経費	1,650,000	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載して下さい。

3 その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

（ はい ）

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

【 規模の縮小により経費の削減を図ります。 】

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※ この内容は、和泉市ホームページ等で公表します。

申請団体の交付申請内容変更申請にかかる審査表

団体 番号	団体名	事業名	事業費総 額(円)	対象経費 (円)	交付申請 額(円)	市民から の届出額 (円)	主な変更点	変更後の 事業費総 額(円)	変更後の 対象経費 (円)	変更後の 交付申請 額(円)	交付決定 額(案) (円)	判定結果		
												団体 要件	事業 要件	対象 経費
7	総合型地 域スポーツ クラブ大阪 和泉光真 楽部	光明台地区を中 心とした子どもと 中高年齢者の身 体づくり事業	377,100	377,100	160,000	118,285	○届出額が交付申請額に達しなかったため、近隣の講師を探し交通費を旅費を削減。既存のものを活用することで消耗品費用も削減した。	335,385	335,385	118,285				
14	いずみ子 ども文楽の 会	いずみ子ども文 楽	653,200	653,200	320,000	230,927	○届出額が交付申請額に達しなかったため、講師に了承を得て主に報償費、旅費を削減した。	462,000	462,000	230,927				
27	はつが野 街づくり推 進委員会	はつが野祭り	2,000,000	1,650,000	800,000	533,333	○届出額が交付申請額に達しなかったため、他からの演目出演者を地域・近隣の団体に変更する等して主に報償費を削減した。	1,673,333	1,357,000	533,333				
合 計			3,030,300	2,680,300	1,280,000	882,545		2,470,718	2,154,385	882,545	0			

平成28年度和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業（ちよいず）実施に向けたスケジュール（案）

日 時	実 施 項 目
4月14日（木）	平成28年度 第1回 和泉市市民活動支援制度判定会 平成28年度 変更交付申請審査（ ³ / ₂ 団体）
4月15日（金） ↓ 4月22日（金）	変更交付決定 対象：変更交付申請支援対象団体 ³ / ₂ 団体（予定）
↓	意見交換会 意見交換会結果公表（和泉市ホームページにて）
8月15日（月） ↓ 8月22日（月）	平成28年度 第2回 和泉市市民活動支援制度判定会 平成28年度 実績報告審査（平成28年4月～平成28年7月 報告提出分） 要綱改正案及び29年度団体募集案の報告
↓	
9月中旬～下旬	平成29年度団体向け制度説明会 開催
↓	
10月 3日（月） ↓ 10月31日（月）	平成29年度支援対象団体（事業）の募集
↓	
11月11日（金） ↓ 11月18日（金）	平成28年度 第3回 和泉市市民活動支援制度判定会 平成28年度実績報告審査（平成28年8月～平成28年10月 報告提出分） 平成29年支援対象団体の審査
↓	
平成29年 1月17日（火） ↓ 1月31日（火）	平成28年度 第4回 和泉市市民活動支援制度判定会 平成28年度実績報告審査（平成28年11月～平成28年12月 報告提出分）
↓	
2月 1日（水） ↓ 2月28日（火）	市民からの選択届出受付
↓	
3月24日（金） ↓ 3月31日（金）	平成28年度 第5回 和泉市市民活動支援制度判定会 平成28年度実績報告審査（平成29年1月～平成29年3月 報告提出分） 平成28年度選択届出結果報告

ちよいず（和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業）意見交換会

日時：平成28年4月14日（木） 午後3時00分～午後4時30分

場所：和泉市コミュニティセンター 1階 中集会室

次 第

1. はじめに

2. 事務局説明

3. 検討

活動のPRについて

*参加メンバーを4グループに分けて、上記課題について、昨年度を振り返り、問題や改善点について議論を行っていただきます。

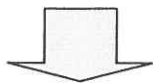
4. 検討結果発表

5. 市民活動支援制度判定委員より講評

6. おわりに

ちよいず 意見交換会の進め方

1. はじめに
2. 本日の進め方、テーマの説明（事務局）



3. 検討 グループ別意見交換（45分）

- ① グループごとに自己紹介し、所属団体の活動内容や、現在どのような PR 活動を行っているか情報交換をする。進行係（司会）1 名、書記 1 名、発表者 1 名を決める。
（15分）
- ② ①で共有した情報をもとに、今後、どのような PR 活動が展開出来そうか話し合う。
（15分）
- ③ ②で話しあった PR 活動を実現するために取り組めることについて話し合う。
（15分）

【意見交換の方法】意見の整理

- ① のフセンを「現状」に、②のフセンを「問題点・課題」に、③のフセンを「改善策」に貼り付けていく。

	テーマ：活動のPRについて
現状	
問題点・課題	
改善策	

4. グループ別発表（各グループ5分）

グループ内で話し合った結果を発表する。テーマごとに説明する。

5. 市民活動支援制度判定委員より講評（15分）

6. おわりに